

政策名	第1章 地球と共生する快適環境のまち
施策名	2 公園・緑地・水辺の整備

主担当課	まちづくり課
関係課	生涯学習課

1. 施策の現状と課題

公園や緑地は、いこいの場、スポーツや交流の場、子どもの遊び場であるとともに、環境・景観の保全機能や防災機能を持つ重要な施設です。

本市には、都市公園15か所、農村公園5か所、森林公園2か所が整備されています。また、三方を山々に囲まれた緑輝くまちであるとともに、重信川をはじめとするうおいあふれる水辺空間に恵まれ、自然の緑や水に親しめる場は数多くあります。

しかし、生活に身近な公園は比較的少なく、市街地や集落内において気軽に歩いて行けるいこいの場、子どもの遊び場の整備を求める声が高まっています。特に、市の多くの面積を占める都市計画区域外の農村地域における身近な公園は、農村公園4か所のみとなっており、児童・生徒数の減少や過疎化が進む中、子どもの健全育成の場、地域住民の交流の場として、その計画的な整備が必要となっています。

また、既存公園の施設の老朽化への対応や管理体制の充実、観光・交流の場としての特色ある親水・親緑空間の保全と創造なども課題となっています。

このため、緑の基本計画に基づき、市全体の視点で、公園・緑地、親水空間等の整備を進めていくとともに、既存公園のリニューアルや管理体制の充実、市民との協働による全市的な緑化運動、花づくり運動の展開を図っていく必要があります。

2. 施策の基本方針

いこいの場、スポーツや交流の場、子どもの遊び場の確保と防災空間の創出、快適でうおいある環境づくりに向け、緑の基本計画等の策定のもと、魅力ある公園・緑地、親水空間等の整備を進めるとともに、全市的な緑化運動の展開に努めます。

3. 施策の内容(主要施策名)

(1)公園・緑地整備の総合的推進	全市的な視点に立ち策定された緑の基本計画に基づき、総合的、計画的な施策の展開を図ります。
(2)身近な公園・緑地の整備	①都市計画区域内において、歩いて行ける身近な公園の整備や、土地区画整理事業に伴う一定規模の公園の整備を推進します。 ②都市計画区域外において、地域特性に即した特色ある公園の整備を推進します。
(3)既存公園のリニューアルと管理体制の充実	①老朽化した遊具等公園施設の更新やトイレの改修など、既存公園のリニューアルを図ります。 ②公園・緑地等の地域住民による維持管理を促進します。 ③規模の大きな総合公園においては、住民サービスの向上と経費の縮減のため、指定管理者制度の導入を検討します。
(4)特色ある親水・親緑空間の保全と創造	市内外の多くの人々が集う観光・交流の場として、市民との協働のもと、重信川周辺や森林公園をはじめ、水や緑とふれあえる空間の保全と創造を進めます。
(5)全市的な緑化運動の展開	公共施設において計画的に植樹や花の植栽を図るとともに、市民の自主的な緑化、花づくりを促進し、全市的な緑化運動の展開に努めます。

4. 成果指標及び中間目標年度(H22年度)までの達成度

指標名 [指標の把握方法]	単位		H18年度(初期値)	H22年度(中間値)	H27年度(最終値)	中間目標年度(H22年度)までの達成度
住民1人当たり公園面積 [都市公園総面積を市街地の人口で除した面積]	㎡/人	目標値	10.9	↗	↗	わずかではあるが増加し、目標を順調に達成しています。
		実績値	10.9	11	—	
公園などを維持管理する住民団体数 [管理協定を締結している住民団体数]	団体	目標値	2	↗	↗	目標を順調に達成しています。
		実績値	2	3	—	

5. 評価結果(今後の方針、指摘事項)

総括と今後の取組方針(部・課の方針)	総合計画策定委員会委員長指摘事項	市長指摘事項
<p>全市的な視点に立ち策定された「緑の基本計画」を基に、市全体のバランスを勘案しながら計画的な整備を行なっていくことが重要です。</p> <p>整備に当たっては、計画の段階から地域住民と協働してワークショップを活用するなど、地域の実情や要望事項を把握し、みんなに親しまれる公園作りが重要であると考えます。</p> <p>また、志津川地区土地区画整理事業で実施する公園整備についても、歩いて行ける身近な公園として整備することが重要です。既存の公園は経年変化により、老朽化が進んでいるものがあり、事故防止のためにも遊具等の公園施設の適切な維持管理や、必要に応じて更新するなど、公園のリニューアルを行い延命化を図ることが重要です。</p>	<p>公園の適切な維持管理と身近な公園の整備を進めてください。</p>	<p>市の将来像にも「緑あふれる」とあるように、推進すべき施策です。</p> <p>市民ニーズに計画的に対応するとともに、既存公園については、適切な維持管理を行うため、ストック計画などの策定をしてください。</p>

6. 施策実現のための事務事業評価結果

番号		事務事業名	事業費(直接+人件費)千円		課名	総合評価		今後の方向性	
課	事務事業		平成22年度	平成23年度		一次	二次	一次	二次
015	4001	公園管理事務	88,931	96,538	まちづくり課	A	A	拡大・充実	拡大・充実
合計			88,931	96,538					